

〈仕様比較表〉

形名		ニューサテライトJWシリーズ		MELSEC-Qシリーズ
		JW-232S シンクタイプ	JW-262S シンクタイプ	QY41H シンクタイプ
出力点数		32点	64点	32点
定格負荷電圧		DC5/12/24V	DC5/12/24V	DC5/12/24V
最大負荷電流		0.1A/1点 1.6A/1コモン	0.1A/1点 2A/1コモン	0.2A/1点 2A/1コモン
最大突入電流		0.15A 10ms以下	0.15A 100ms以下	0.7A 10ms以下
OFF時漏洩電流		0.2mA以下	0.2mA以下	0.1mA以下
ON時電圧降下		DC1.3V (MAX.) 0.1A	DC1.2V (MAX.) 0.1A	DC0.2V (MAX.) 0.1A
応答 時間	OFF→ON	1ms以下	0.5ms以下	2 μ s以下
	ON→OFF	1ms以下 (抵抗負荷)	1ms以下 (抵抗負荷)	2 μ s以下 (抵抗負荷)
サージキラー		ツェナーダイオード	ツェナーダイオード	ツェナーダイオード
ヒューズ		2A (交換不可)	2.5A (交換不可)	なし
絶縁方式		フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁	フォトカプラ絶縁
コモン方式		16点1コモン	32点1コモン	32点1コモン
外線接続方式		40ピンコネクタ	40ピンコネクタ x2	40ピンコネクタ

- (注) 1. JW-232Sからの置換えの場合、1コモンあたりの点数が16点/1コモン(2回路)→32点/1コモンとなるため、ニューサテライトJWシリーズ側のピン番号A2とB2および、A20とB20を分離して使用されている場合は、配線の変更が必要となります。
2. JW-262Sからの置換えの場合、QY41Hと変換アダプタを2セット使用して32点ずつ必要となります。
3. JW-262Sからの置換えの場合、ニューサテライトJWシリーズ側のピン番号1のA1とB1およびピン番号2のA1とB1に接続されていた外部供給電源は不要となります。ただし、変換アダプタ内部では未配線状態のため、接続したままの状態でも問題ありません。
4. は、MELSEC-Qシリーズのユニット仕様が接続する機器、設備の仕様を満たすことを確認してください。
5. 仕様比較表に記載されていない詳細仕様、および一般仕様に関しては、ご使用になるユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。尚、ニューサテライトJWシリーズとMELSEC-Qシリーズで使用が異なる部分は、置換える上で仕樣的な制限を受けるところです。接続機器の仕様をご確認ください。